



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 高萩 勝利
幹事 富澤 藤利
SAA 清水 信弘
会報小委員長 川口登志雄

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

第 2464 回 例会 平成 24 年 7 月 25 日 (水・晴)

2012~2013 年国際ロータリーのテーマ

会員卓話

矢代 昭雄 会員

ロータリーソング

4 つのテスト

峯口 馨 会員



◎会長報告 - 高萩勝利会長



皆さん、今日は。先週お話をした葉っぱのフレディですが、先週アリオスに間合せをしたら全席完売ということでした。大変人気があるミュージカルなんだなあと感じております。当クラブには 30 枚ありますので皆さんにお配りしたいと思います。ご安心下さい。また、本日は会員卓話ということでパスト会長の矢代会員に卓話をお願いしてあります。今後も来月も再来月も来年 6 月までパスト会長さんに皆さんに公平に卓話をお願いする予定ですので宜しくお願いします。

◎幹事報告 - 富澤藤利幹事



・先週の臨時理事会で今年度の予算が決まりました。
・年次計画書用の会員名簿の見直しを現在回覧しております。今日の回覧で 7 月 1 日現在の最終名簿が出来ればと思っています。
・事務担当者研修セミナーが行われました。各クラブより事務担当の方、会長、幹事が出席致しました。
・R I より「解り易いロータリアン」という冊子が届いております。入会 2 年以内の新入会員の方へ配付致しましたのでご覧下さい。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 高木小委員長



本日の出席状況は下記の通りです。今週は出席率が少し悪いようですので来月から宜しくお願い致します。

◇スマイルボックス委員会

- 富岡副委員長

・鈴木修一郎さん、全国少年警察ボランティア協会少年補導荣誉銅賞

受賞おめでとう。 渡邊公平ガバナーエレクト

・誕生祝いありがとうございました。

小熊、高木、斉藤各会員及び高萩会長

・皆様の早朝例会勉強会への出席を期待しております。

宝徳院住職 生駒会長エレクト

・前回の例会休んでごめんなさい。

橋本、佐久間各会員

・本日早退ごめんなさい。

鈴木(雅) 会員、生駒会長エレクト

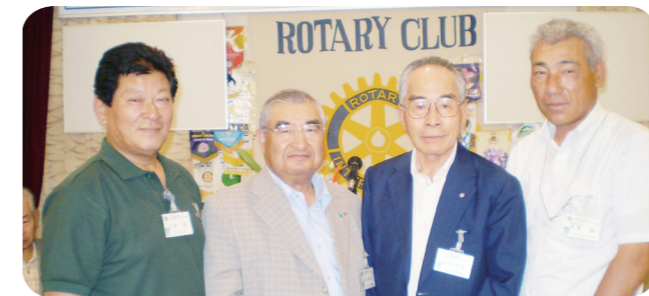
・夏本番の前にガンバロー!

富岡、高瀬、吉野、秋山、渡辺(勉)、赤津各会員

及び渡邊公平ガバナーエレクト、高萩会長、生駒会長エレクト、富澤幹事

◇親睦活動委員会 - 小熊小委員長

本日は今月の誕生者へ誕生祝いを差し上げたいと思います。名前を呼びますので前の方へどうぞ。高木孝道会員、高萩勝利会長、斉藤隆会員、それから私小熊です。おめでとうございます。



◎会員卓話 - 第 45 代会長 矢代 昭雄会員



皆さん、今日は。まず始めに今年度は、私と金成会員でロータリー財団の担当になりました。皆さんに寄付をお願いする係ですので今年度も何卒宜しくお願いします。今までは財団の委員は 1 人見つけて協賛してもらえばそれで済むんだと思っていましたが、今年から未来の夢という事業を財団の中に組み入れることになりました。財団の目的は昨年山崎パストガバナーがご説明下されましたので皆さんも十分ご存知だと思いますが、財団の目的、役割を少し重複するかもしれませんがお話しします。国際ロータリーの使命のところにロータリー財団の役割が出ています。「これは国際ロータリーがロータリーの綱領と R I の使命を遵守、遂行して世界理解親善平和を達成しようとする努力を全面的に支援する為、国際ロータリーとロータリー財団は車の両輪にたとえられ法的に組織は違っていてもその目的、使命は一体のものである」以上が役割です。使命は昨年東日本大震災の時に感じましたがロータリー、ロータリー財団からの支援は想像以上に資金の面でも物資の面でも戴いたと思います。そのようなものも含め、ロータリアンが地域レベル、全国レベル、国際レベルで健康状態を改善して教育への支援を高める。貧困を救済することを通じて世界理解親善平和を達成出来るようにする。以上が使命ということが揚げられております。今年度、財団として集めた資金をどのように皆さんに還元するかがテーマでしたが、先程お話しした「未来の夢」計画は各クラブで行う事業を支援しようとクラブ単位でも財団の助成金がもらえることを取

り入れてそれを各クラブで検討してもらおうということになっています。私も財団のセミナーが今週ありますので会長と幹事と私で行きましてよく話を聞いて参りたいと思います。地区協議会で少し聞いただけですので内容をよく理解しておりませんので勉強して来たいと思います。皆さんの中で内容をご存知の方がいらっしゃいましたら教えて戴ければ助かります。

事業計画を達成する為に会員の皆さんに寄付をお願いするのが財団委員の仕事になりますが、寄付の中には年次寄付(ひとり 100 ドル)をお願いしてあります。1,000 ドル寄付するとポールハリスフェローの賞をもらえることになっています。また、クラブから 1 人以上の 1,000 ドル寄付をお願いすることになっています。これも皆さんに頭を下げてお願いに行くことになっておりますので何とかご協力を頂戴したいと思います。年次寄付は 3 年間プールし、3 年後に半分がその地区に戻って来ます。戻って来た資金は地区の中で各クラブが奉仕活動を計画したものを審査をして助成し活動してもらうようになっています。ただ、もらったお金を出すだけで無く、他の団体と一緒にやる場合はロータリアンの会員の皆さんも一緒に入って行動して下さい。それが審査の基準になっています。今年度はその制度の一年目になりますので我々のクラブでも、どういう団体と一緒にこういう仕事をこんな形でやるという計画案をクラブとして作らなければなりません。その出して通ったものが来年度に事業展開することになります。ですので、今年度は企画立案を行う年です。そして来年は再来年の企画計画をして補助金がもらえれば活動に移す形になっています。財団の委員だけでは出来ることではありませんので、他の委員会や組織を考えていく必要があるようです。

7 月のロータリーの友に財団管理委員長の話が掲載されていますので紹介します。①ポリオを撲滅します。② 2013 年 7 月 1 日「未来の夢」全地導入に向け地区とクラブの研修を行う。③財団プロジェクトプログラムを通して田中作次 R I 会長の今年度テーマ「奉仕を通じて世界平和」の実践に務める。④各クラブ、各ロータリアンに年次寄付をするという気持ちで取り組んで欲しい。⑤未来の夢によって実施される人道的プロジェクトを完遂する為、各地区、各クラブに基金管理の方針導入を確実にします。

出席状況

正会員数
本日の出席率

51 名
71.73%

本日出席会員数
修正出席率

33 名